

## がん治療を開始するにあたって

【香川県委託：令和7年度がん患者の妊孕性温存治療に関する研修会】

【日 時】 令和8年3月5日（木）18時30分～19時50分

【開催方法】 ①高松赤十字病院 本館北タワー12階 講堂  
②ZOOMによるWeb配信

【目的】 がん等の原疾患の治療を行う患者に対し、生殖機能温存（妊孕性温存）療法を含めた相談や適切な支援ができる体制を整備する。  
また、がん医療と生殖医療などの連携の必要性について正しく理解する。

【主催】 香川県

【参加申込】 裏面をご覧ください。  
※2月27日（金）までにお申し込み下さい。

【お問い合わせ】 高松赤十字病院 がん診療企画課 石橋・市太  
TEL：087-831-7101（内線1671）  
Email：gankikaku@takamatsu.jrc.or.jp

### ～プログラム～

---

18：30 開会挨拶 高松赤十字病院 院長 中山 正吾

18：35 講演1「香川県での小児症例」

①「当科で妊孕性温存療法を検討した女児2例」

香川大学医学部附属病院

小児科 病院助教 福家 典子

②「思春期がん患者における妊孕性温存一精子凍結と

精巣移動術を“本人の選択”として支えた一例」

四国こどもとおとなの医療センター

成育がん診療部長 今井 剛

講演2「思春期・小児がん患者における妊孕性温存療法の現状と課題」

県立広島病院

生殖医療科 主任部長 児玉 尚志

19：50 閉会

## がん患者の妊孕性温存治療に関する研修会（参加申込書）

貴施設名 \_\_\_\_\_

連絡先：TEL（ ） — FAX（ ） —

## ① 直接会場にお越しの方（※事前申込にご協力願います。）

職種	お名前	職種	お名前

## ② オンラインでご参加の方

以下の内容をメールにてご送信下さい。

1. 参加研修会名 2. 医療機関名 3. 氏名 4. 職種 5. メールアドレス

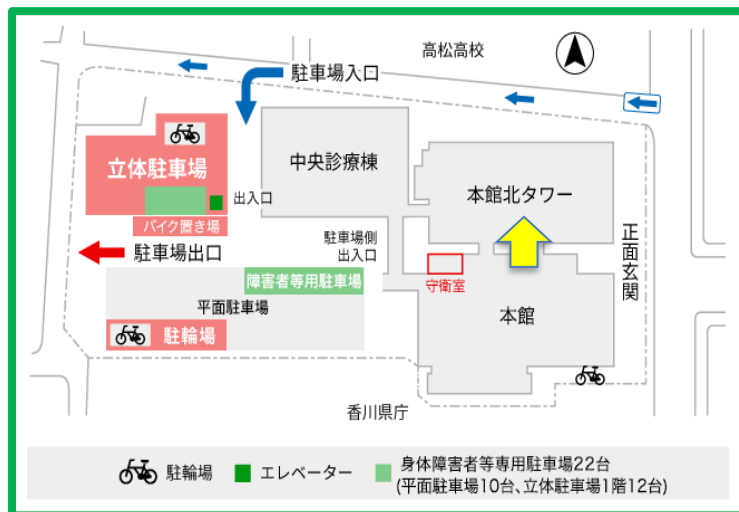
送信先：gankikaku@takamatsu.jrc.or.jp

・セミナー2日前までに、ログインURLを送付します。メールが届かない場合は、ご連絡下さい。

※ 2月27日（金）までにお申し込み下さい。

※ 定員を超えた場合は人数調整をさせていただきますのでご了承下さい。

※ お送りいただいた個人情報につきましては、本利用目的以外には利用いたしません。



◇住所：高松市番町四丁目1番3号

高松高校と病院の間の道路は一方通行です。

お車でお越しの場合は、県庁前（東側）の道路より西へ進入して下さい。

本館1階から本館北タワーに入って、エレベーターで12階までお越し下さい。

◇駐車場：高松赤十字病院駐車場をご利用いただき、駐車券を受付でご提示下さい。

&lt;お問い合わせ先&gt; 高松赤十字病院 がん診療企画課 石橋・市太

TEL：087-831-7101（内線1671）E-mail：gankikaku@takamatsu.jrc.or.jp